

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	音楽における精神性		
英文授業科目名	Spiritual Contexts in Classic Music		
開講年度	2006年度	開講年次	3、4年次
開講学期	6、8学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-上級科目-テーマ別セミナー		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	長岡 英		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
mnagaoka@za3.so-net.ne.jp	

【主題および達成目標】
主題：モーツァルトの音楽 目標：今年、生誕250年を迎えたモーツァルトの音楽を年代順に検討・鑑賞し、モーツァルトの音楽史上の意義を考える

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
「音楽A,B」を履修していること、音楽の基礎知識を持っていることが望ましい

【教科書等】
田辺秀樹 「モーツァルト」 新潮文庫

電気通信大学 平成18年度シラバス

【授業内容とその進め方】

- 第1回 導入 講義：モーツァルトの音楽
第2回 課題割り振り、講義：モーツァルトの生涯
第3回 講義：モーツァルト以前の音楽
第4～15回 課題発表
第16回 まとめ

参考：取り上げる予定の音楽

交響曲第40番ト短調

交響曲第41番八長調「ジュピター」

セレナード「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」

ピアノ協奏曲第26番「戴冠式」

フルートとハープのための協奏曲

クラリネット五重奏曲

歌劇「魔笛」

歌劇「フィガロの結婚」

レクイエム 他

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

おおよそ発表40%、レポート60%の配点だが、出席、授業への参加度も加味する

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けないので、電子メールで連絡してください。

【学生へのメッセージ】

モーツァルトの音楽について学ぶだけではなく、プレゼンテーションの基礎（課題について調べ、レジюмеを作り、与えられた時間内でわかりやすく説明する）を身に付ける機会と考えて欲しい

【その他】